

越冬飼料用トウモロコシを収穫

－天候に恵まれず昨年比約2割減収－

平年より約1週間遅れの8月17日に始まった飼料用トウモロコシの収穫は、天候にも恵まれ順調に作業が進み、28日に収穫作業が終了しました。

収穫したトウモロコシは乳酸発酵させ、晩秋から来春まで牛に給与する予定ですが、今年は6月上中旬の小雨と長梅雨の影響で、昨年比約2割減の128トンの収穫調製量にとどまりました。



2～3cmに細断し、直径85cm、高さ85cm、重量330kgの円筒形に成型します。



専用フィルムで密封し、乳酸発酵させます